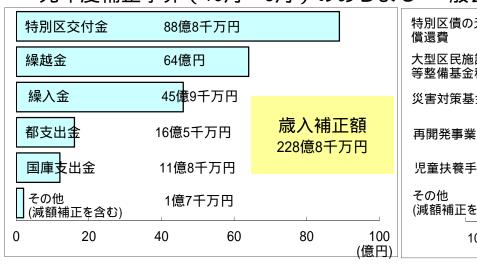
財政状況の公表(令和元年度下半期)概要版

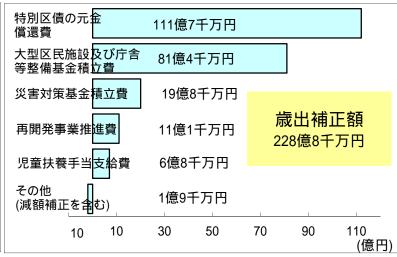
各計数は、原則として表示単位未満四捨五入のため、合計等に一致しないことがあります。

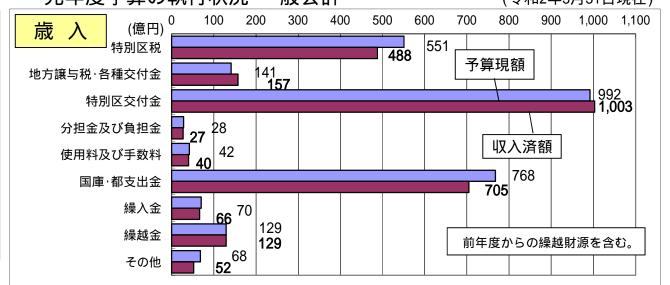
元年度補正予算(10月~3月)のあらまし 一般会計「3号~8号補正」の概要

元年度予算の執行状況 一般会計

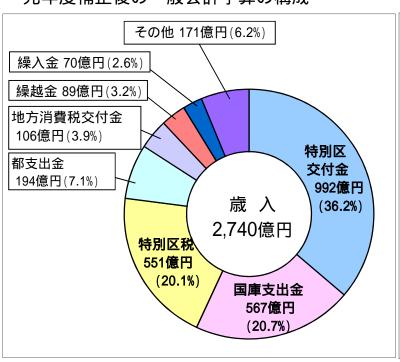
(令和2年3月31日現在)

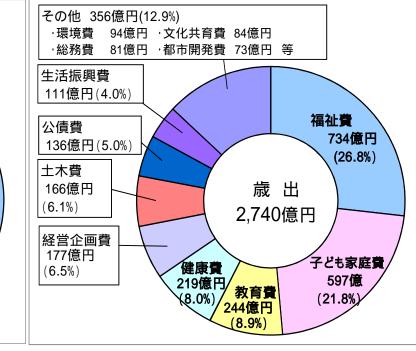






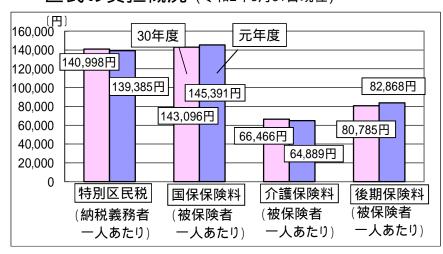
元年度補正後の一般会計予算の構成



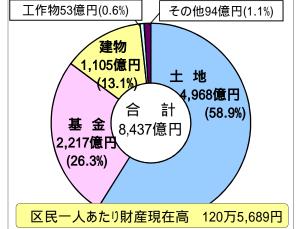


100 200 300 400 500 600 700 800 (億円) 0 歳出 議会費 ▮ 9 経営企画費 177 危機管理費 **7** 12 総務費 **46**⁸¹ 前年度からの継続費逓次繰越額、 都市開発費 繰越明許費繰越額を含む。 環境費 **88** 94 **74**⁸⁵ 文化共育費 予算現額 114 生活振興費 735 **712** 福祉費 子ども家庭費 552 219 **209** 健康費 支出済額 土木費 138 公債費等

区民の負担概況 (令和2年3月31日現在)



財産の現在高 (令和2年3月31日現在)



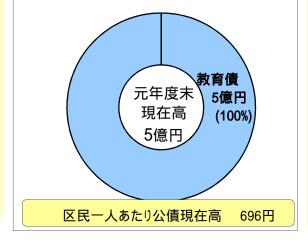
基金とは...

積立基金と運用基金の2種類があります。左の基金はこの2つの合計です。

積立基金は、家計でいうと貯金です。災害発生時や老朽化した施設の改築等への備えで、3月末現在高は2,012億円です。

運用基金は、一定額の基金を 土地取得等のために運用するも ので、205億円あります。

公債の現在高 (令和元年度末現在高)



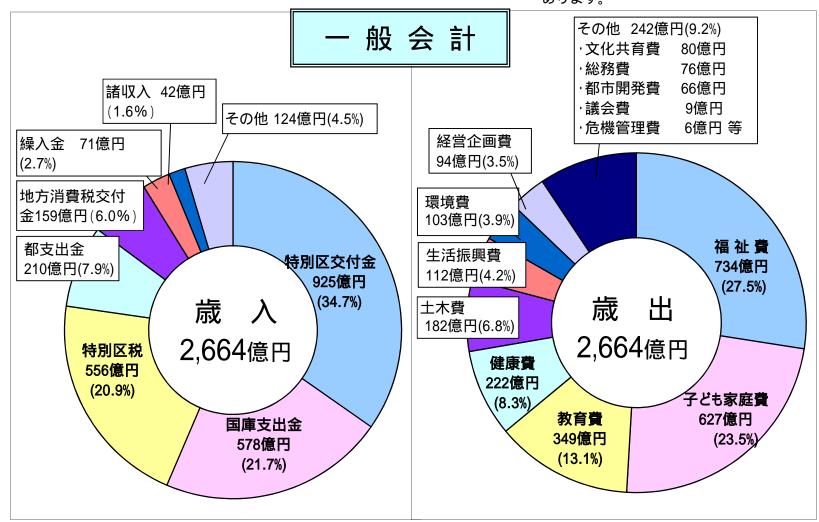
公債(区債)とは...

家計でいうと借金です。 学校や道路などの施設整備に おいて、将来、これらを利用す る区民の方々にもその費用の一 部を負担していただくため、公 債を借り入れ、負担の公平を 図っています。

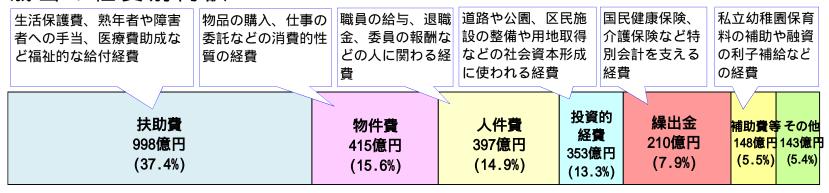
なお、令和元年度には、健全 財政を堅持しつつ、将来世代に 負担を先送りしない行財政運営 を目指し、繰上償還を行いまし た。

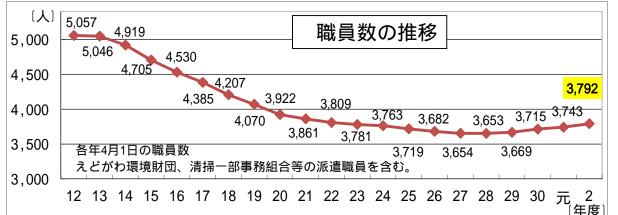
令和2年度 当初予算の概要

各計数は、原則として表示単位未満四捨 五入のため、合計等に一致しないことが あります。



歳出の性質別内訳





区の職員数は、清掃事業が移管された12年度に5,057人まで増加しました。行財政改革などにより、平成13年度以降、減少し続けていましたが、児童相談所開設等のため令和2年度には3,792人となり、前年に比べ49人の増となりました。

おもな新規・拡充・重点事業

令和2年度予算額



介護・福祉人材緊急確保・定着奨励金

<4,014万円>

人材の確保·定着を促進するため、区内の同一の介護·障害福祉サービス事業所で3年間就労を継続した常勤の介護職員などに対し、年額10万円の奨励金を交付



特別養護老人ホーム待機者解消対策

<3.364万円>

特別養護老人ホームの待機者解消のため、介護付有料老人ホームの空床を活用し、待機者に対し特別養護老人ホームと有料老人ホームの居住費の差額の2分の1を補助



放課後補習教室

< 1億6,671万円>

学習に不安を抱える児童・生徒を対象に、民間やNPO法人などによる補習教室を開催し、基礎・基本の定着や学習習慣の確立など主体的に学ぶ資質・能力を育成



保育士等確保・定着奨励金

<4,000万円>

区内私立保育施設·幼稚園で働く魅力を高め、継続した勤務につなげるため、勤続5年ごとに報奨金を支給



長期育児休業支援補助

<3,500万円>

国の育休制度に上乗せして2歳以降の育休を可能にするため、区内中小企業とその 従業員を支援し、子育てしやすい環境を整備



SDGs活動企業支援融資

<1,012万円>

SDGsの達成に向けた活動を宣言する企業に対して融資をあっせんし、利子補給・信用保証料の補助を実施



東京パラリンピック22競技 "できる"宣言

<1,332万円>

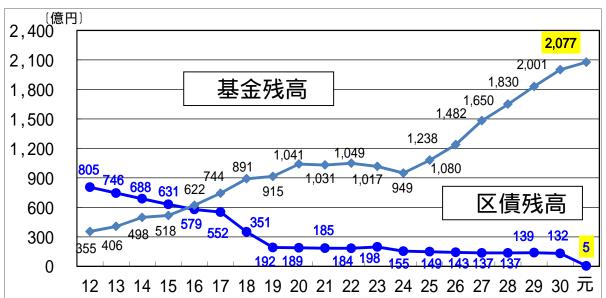
障害の有無などにかかわらず誰もがスポーツに親しめるよう、区内に東京パラリンピック22競技が実施できる環境を整備



児童相談所の開設

< 46億9,586万円 >

23区として初の児童相談所を設置。地域に開かれた児童相談所として、窓口・支援対応・指揮系統の3つの一元化を実現



12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 元 財政調整基金、大型区民施設及び庁舎等整備基金、 (年度) JR小岩駅周辺地区等街づくり基金、災害対策基金、(其全球車には、出納敷理期間中の積立額を含む

教育施設整備基金、減債基金の年度末合計残高 (基金残高には、出納整理期間中の積立額を含む) 区債残高は、平成18年度、19年度、24年度と令和元年度に繰上償還を実施し、令

和元年度末は5億円になりました。 主要積立基金の残高は、「大型区民施設及び庁舎等整備基金」などへの積立によ

り、令和元年度末では2.077億円に増加しました。